

学校評価のねらい

学校・家庭・地域が、本校の学校教育目標や「自伸・共伸」の理念のもとで教育課程の内容や取組を共有し、それぞれの立場に応じた役割と責任を明確にする。その上で、子ども一人ひとりの成長や学校の実態を多面的に捉え、教育活動の成果と課題を明らかにすることで、次年度以降の教育活動の改善とさらなる充実につなげる。

		評価の検討と実施	学校運営協議会	公表の時期と方法	
中間評価	4	教育指導計画書の作成 学校評価年間計画の検討		学校だより HP ・学校経営方針の説明	
	5	評価項目の検討	学校運営協議会理事会 ◎学校教育方針の説明		
	6	児童、保護者、教職員による 学校評価アンケートの実施		学校だより HP ・学校評価年間計画の公表	
	7				
	8	評価結果の教職員分析			
	9	後期方針（改善策）の決定	学校運営協議会理事会 ◎結果説明と理事による評価の実施 ◎後期方針の検討		
	10			学校だより HP ・学校評価アンケートの結果、改善策の公表	
	11	後期方針の進捗確認			
	12	児童、保護者、教職員による 学校評価アンケートの実施			
	年間評価	1	評価結果の教職員分析		
		2	年間反省	学校運営協議会理事会 ◎結果説明と理事による評価の実施 ◎来年度方針の検討	学校だより HP ・学校評価アンケート結果、改善の公表
		3	次年度の方針の共通理解		

評価結果については、教職員間で共有し、学年会・部会等で対話を行い、教育活動の改善に生かす。